

報道関係者 各位

平成25年10月11日
(照会先)
記録問題対策部 部長 北波 孝
記録問題対策部
記録問題対策グループ長 菅野 恵文
(電話直通 03-6892-0754)
経営企画部広報室
(電話直通 03-5344-1110)

「気になる年金記録、再確認キャンペーン」の状況⑤

平成25年1月31日から開始した「気になる年金記録、再確認キャンペーン」に関するトピックとキャンペーン開始後の状況をお知らせします。

1. キャンペーンにおける年金記録回復の具体的事例を公表しました。

- キャンペーンに関する取組みを契機としてお客様の年金記録が回復した事例をホームページで公表しました。
- 今回公表した事例は、以下の3つの事例です。(概要)
 - ①福祉事務所等を経由した記録照会により記録統合したケース
 - ②市町村に配置した「ねんきんネット」で記録の「もれ」に気づき、年金事務所への記録照会により記録統合したケース
 - ③ねんきんネットの未統合記録検索システム・紙台帳検索システムを使用し記録統合に至ったケース
- 引き続きキャンペーンをとおして年金記録が回復した事例を集め、一般的な事例については紹介し、他のお客様にも類似の経験がないか呼びかけていきたいと考えています。

○ 今回公表した事例 (詳細)

①福祉事務所等を経由した記録照会により記録統合したケース

関東地方在住、65歳女性、現在生活保護を受給中の方。これまでご自身の年金について年金事務所などで相談したことはなく、年金を受給できるとは思っていなかったが、65歳に達した際にケースワーカーから、過去に会社勤めの期間があるのであれば

年金記録の確認をするよう勧められ、福祉事務所を經由して年金事務所に期間照会申出書を提出し調査したところ、昭和41年～昭和51年の厚生年金の加入記録115月が旧姓で記録されていたことがわかり、国民年金の期間と合わせると336月となり受給権が発生、新たに年額604,700円の年金をお受け取りいただけることとなった。

②市町村に配置した「ねんきんネット」で記録の「もれ」に気づき、年金事務所への記録照会により記録統合したケース

九州・沖縄地方の離島在住、64歳男性。市町村役場の年金担当課にご自身の厚生年金の請求について相談に訪れた際に、役場に設置している「ねんきんネット」の端末で加入記録を確認したところ、昭和46年7月～平成2年8月までの厚生年金の加入期間がもれていることに気付いたことから、市町村役場を經由して年金事務所に期間照会申出書を提出した。

年金事務所で調査したところ、5事業所（43月）の加入期間について、ふり仮名が誤った状態で記録されていたことがわかり、既に記録されている厚生年金の加入期間（67月）と合わせて、特別支給の老齢厚生年金117,800円が支給されることとなった。

③ねんきんネットの未統合記録検索システム・紙台帳検索システムを使用し記録統合に至ったケース

北海道在住、85歳女性。「年金記録確認のお願い」ハガキを見て、娘さんの協力によりねんきんネットの未統合記録の持ち主検索機能でご自身の記録と思われる未統合記録があったことから、娘さんとともに年金事務所に来所された。

年金事務所で記録を確認したところ、2事業所（計9月）の未統合記録が旧姓で記録されていたことが判明し、さらに紙台帳検索システムの氏名索引により、昭和19年～25年間の1事業所（71月）が旧姓により記録されている判明し、現在受給中の老齢厚生年金約23万円が約54万円に増額となった。

○ なお、公表しているホームページのアドレスは以下のとおりです。

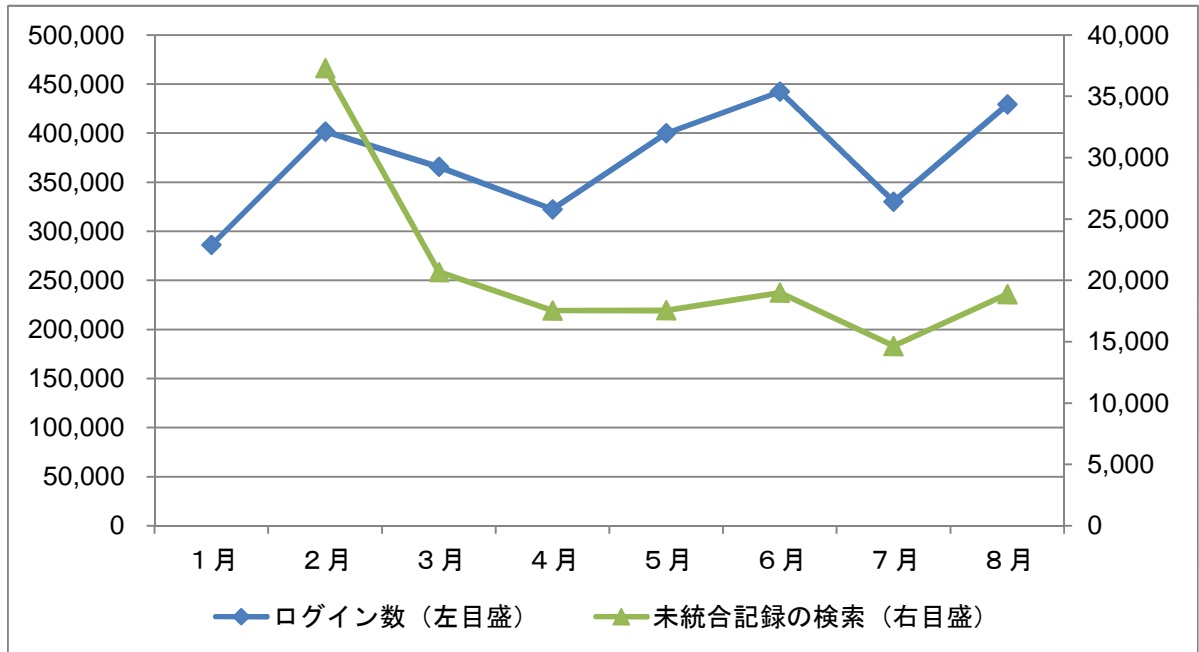
【<https://www.nenkin.go.jp/n/www/share/pdf/k-cam/case2.pdf>】

2. 「ねんきんネット」の利用状況

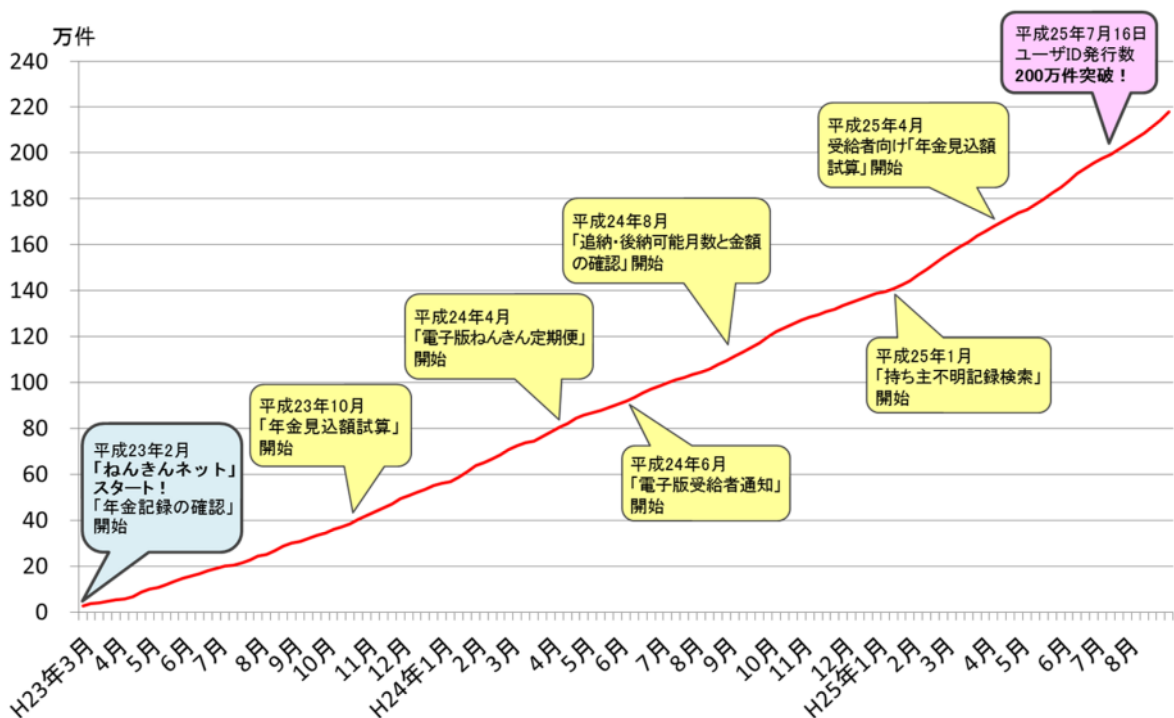
- 「ねんきんネット」のログイン数は利用者の増加に伴って徐々に増加していますが、キャンペーンに係る各種広報の効果もあり、現在のログイン数（ひと月あたり）はサービス開始直後に比べると約2倍近くになっています。（約18万件→約43万件）
- 未統合記録の検索サービスの利用者（ひと月あたり）は、サービス開始直後は約4万人と非常に大きな関心を持たれましたが、その後は約2万人程度で推移している状況です。

- また、ユーザIDの発行件数は、7月に累計200万件を突破しました。キャンペーン開始後は週平均約2.5万件で順調に増加しており、「年金記録確認のお願い」ハガキや、「ねんきん定期便」に記載した「アクセスキー」を活用した利用登録が進んでいると考えられます。
- なお、8月25日から31日の1週間のユーザID発行件数は約3.7万件であり、「ねんきんネット」サービス開始後、過去最高を記録しました。

【「ねんきんネット」の利用状況】



【「ねんきんネット」ユーザID発行件数の推移】



【参考】キャンペーン開始後の状況（速報値）

1. 日本年金機構ホームページへのアクセス状況（2月～8月）

トップページアクセス件数	キャンペーン特設ページアクセス件数
約720万件	約86万件

2. 「ねんきんネット」へのログイン状況（2月～8月）

ログイン数	未統合記録の検索
約269万件	約14.6万件

3. 専用ダイヤルへのお問い合わせ件数（2月～9月）

件数
約27万件

4. 年金事務所への相談申出状況等（2月～9月）

年金記録照会申出書提出者			キャンペーンパンフレット提出者		ハガキ持参者 （2～8月）
年金事務所窓口	市町村窓口	福祉事務所窓口	年金事務所窓口	市町村窓口	年金事務所窓口
146,620件	184件	542件	2,339件	86件	106,878件

（注）年金事務所窓口の件数には、年金相談センターを含む。